

放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）

主催 神奈川県放射線管理士部会

協力 横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム
(株)千代田テクノル

神奈川県放射線管理士部会と横須賀三浦原子力災害特別派遣チームが協力しての標記講習会の開催をご案内いたします。神奈川県放射線管理士部会の事業目標として、実際の放射線災害時に我々診療放射線技師がスムーズに対応できるための体制作りとともに、多くの診療放射線技師が災害時に対応できる能力の習得を目指すものであります。

実際の放射線災害時には、我々診療放射線技師の短時間かつ的確なスクリーニング作業のみならず、放射線の専門家としての知識や技術が求められる場になると考えられ、このような講習会の開催を通じて、サーベイメータの使用法や避難所における除染作業を実際的に習得する機会を今後も提供していきたいと考えております。また、期せずして米海軍横須賀基地が原子力空母の母港となることが決定致しましたが、この現状におきましては、災害時を想定した訓練を行っていく必要性が高まったと考えております。

来年2月には横須賀三浦原子力災害特別派遣チームの企画による、横須賀にあります核燃料成型工場であるGNFの施設見学も予定しておりますので、本講習会とともにご参加いただければと思います。

つきましては、御多用な折、誠に恐縮ですが、多くの診療放射線技師の皆様のご参加をお待ちしております

記

日時、場所、ほか

2006年12月12日(火)
18時30分～20時30分
かながわ県民センター会議室301
会費500円(会場費として)
事前登録制

プログラム

司会：濱田順爾（横須賀北部共済病院）

1. 1830～1850

「災害時に役立つ放射線診療機器1・2」

可搬方FPDシステムについて

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

医用ビジネスソリューション営業本部

マルチメディアドライイメージャ（HORIZON）について

コドニクスリミテッド株式会社 山崎和人

2. 1850～1900

「県技師会の災害対策委員会の動き」

聖マリアンナ西部病院 大内 幸敏

3. 1900～1920

「神奈川県放射線管理士部会の活動（横須賀、川崎での訓練報告）」

川崎市立川崎病院 大橋 幸也

4. 1920～1940

「原子力災害時の医療従事者の初期対応」

川崎市立多摩病院 吉田 篤史

5. 1940～2030

「サーベイメータの扱い方（実践編）」

神奈川県放射線管理士部会、横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム

事前登録制とします

申し込み方法：12月8日（金）締め切りで、横須賀北部共済病院放射線科 濱田順爾 hamada@kkr-yhk.jp までメールでお申し込みください。

件名：「スクリーニング講習会参加申し込み」とし、本文：「氏名」「所属施設名」「所属地区技師会名」「放射線管理士認定アリ・ナシ」を明記ください。

サーベイメーターは（株）千代田テクノル様ご協力の下、主催者側で用意いたします。